



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 山口フィナンシャルグループ
コード番号 8418 URL <http://www.ymfg.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 福田 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長

(氏名) 高田 淑行

TEL 083-223-5511

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	38,876	△8.9	9,358	23.4	4,807	4.4
23年3月期第1四半期	42,654	2.1	7,586	88.8	4,605	86.5

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 7,137百万円 (43.5%) 23年3月期第1四半期 4,974百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	18.44	18.40
23年3月期第1四半期	17.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,689,749	451,894	5.2
23年3月期	8,758,187	446,290	5.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 448,687百万円 23年3月期 443,189百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		6.00	—	5.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 24年3月期(予想)の第2四半期末配当金の内訳 普通配当5円00銭 記念配当1円00銭

(注3) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	77,000	△8.7	16,000	11.5	8,000	△1.2	29.83
通期	157,000	△4.3	36,500	2.0	20,000	4.4	75.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） ― 、 除外 ― 社 （社名） ―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	264,353,616 株	23年3月期	264,353,616 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	3,679,965 株	23年3月期	3,673,977 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	260,675,414 株	23年3月期1Q	263,219,163 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に「平成24年3月期第1四半期決算短信説明資料」として添付しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第三種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
23 年 3 月期	—	11,500	—	11,500	23,000
24 年 3 月期	—				
24 年 3 月期(予想)		11,500	—	11,500	23,000

第四種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
23 年 3 月期	—	11,500	—	11,500	23,000
24 年 3 月期	—				
24 年 3 月期(予想)		11,500	—	11,500	23,000

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 2
(2) 追加情報	P. 2
3. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 7
4. 平成24年3月期 第1四半期決算短信 説明資料	P. 8 ～ 16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は貸出金利息など資金運用収益、国債等債券売却益などその他業務収益の減少を主因に、前年同期比 37 億 78 百万円減少して 388 億 76 百万円となりました。一方、経常費用は預金利息など資金調達費用、国債等債券償還損などその他業務費用及び営業経費の減少を主因に、前年同期比 55 億 51 百万円減少して 295 億 17 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 17 億 72 百万円増加して 93 億 58 百万円となり、四半期純利益は前年同期比 2 億 2 百万円増加して 48 億 7 百万円となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末比 684 億円減少して 8 兆 6,897 億円となり、純資産は利益の積上げとその他有価証券評価差額金の増加を主因に、前連結会計年度末比 56 億円増加して 4,518 億円となりました。

主要な勘定の残高につきましては、預金及び譲渡性預金は前連結会計年度末比 1,322 億円減少して 7 兆 8,585 億円、貸出金は前連結会計年度末比 2,019 億円減少して 5 兆 5,348 億円、有価証券は前連結会計年度末比 284 億円増加して 1 兆 9,240 億円となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成 23 年 5 月 13 日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第 24 号平成 21 年 12 月 4 日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 24 号平成 21 年 12 月 4 日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第 14 号）に基づき、当第1四半期連結累計期間の「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前第1四半期連結累計期間の「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」については遡及処理を行っておりません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
現金預け金	157,589	192,037
コールローン及び買入手形	459,389	557,711
買入金銭債権	8,118	8,227
特定取引資産	5,845	6,622
金銭の信託	71,064	71,079
有価証券	1,895,653	1,924,022
貸出金	5,736,764	5,534,808
外国為替	11,667	10,472
その他資産	288,150	252,075
有形固定資産	93,104	92,844
無形固定資産	50,803	50,025
繰延税金資産	50,215	45,946
支払承諾見返	43,134	53,943
貸倒引当金	△113,313	△110,068
資産の部合計	8,758,187	8,689,749
負債の部		
預金	7,433,731	7,247,529
譲渡性預金	557,033	611,067
コールマネー及び売渡手形	18,050	9,807
売現先勘定	49	—
債券貸借取引受入担保金	9,926	10,944
特定取引負債	1,842	1,963
借入金	25,616	26,229
外国為替	333	259
社債	95,000	95,000
その他負債	106,385	162,255
賞与引当金	3,157	1,664
役員賞与引当金	51	—
退職給付引当金	206	173
役員退職慰労引当金	756	558
利息返還損失引当金	187	179
睡眠預金払戻損失引当金	1,328	1,170
ポイント引当金	51	54
特別法上の引当金	1	1
再評価に係る繰延税金負債	15,050	15,050
支払承諾	43,134	53,943
負債の部合計	8,311,897	8,237,854

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
純資産の部		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	79,870	79,870
利益剰余金	293,953	297,232
自己株式	△3,635	△3,639
株主資本合計	420,189	423,463
その他有価証券評価差額金	1,339	3,641
繰延ヘッジ損益	△217	△296
土地再評価差額金	21,878	21,878
その他の包括利益累計額合計	23,000	25,223
少数株主持分	3,101	3,207
純資産の部合計	446,290	451,894
負債及び純資産の部合計	8,758,187	8,689,749

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
経常収益	42,654	38,876
資金運用収益	30,216	28,235
(うち貸出金利息)	23,933	22,779
(うち有価証券利息配当金)	5,819	5,052
役務取引等収益	5,944	5,528
特定取引収益	247	188
その他業務収益	5,513	3,723
その他経常収益	732	1,199
経常費用	35,068	29,517
資金調達費用	4,235	3,017
(うち預金利息)	3,744	2,446
役務取引等費用	2,156	1,965
特定取引費用	—	65
その他業務費用	2,587	877
営業経費	24,457	22,317
その他経常費用	1,631	1,273
経常利益	7,586	9,358
特別利益	360	0
固定資産処分益	5	0
貸倒引当金戻入益	310	—
償却債権取立益	43	—
その他の特別利益	0	—
特別損失	50	48
固定資産処分損	50	29
その他の特別損失	0	18
税金等調整前四半期純利益	7,895	9,311
法人税、住民税及び事業税	1,764	900
法人税等調整額	1,343	3,496
法人税等合計	3,108	4,397
少数株主損益調整前四半期純利益	4,787	4,914
少数株主利益	181	106
四半期純利益	4,605	4,807

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,787	4,914
その他の包括利益	187	2,223
その他有価証券評価差額金	392	2,301
繰延ヘッジ損益	△202	△78
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	0
四半期包括利益	4,974	7,137
親会社株主に係る四半期包括利益	4,793	7,030
少数株主に係る四半期包括利益	180	106

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成24年3月期 第1四半期決算短信 説明資料

【 目 次 】

1. 損益の状況		
(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】	(連)	----- 9頁
(2) 2行合算【単体】	(単)	----- 10頁
(3) 単体		
① 山口銀行	(単)	----- 11頁
② もみじ銀行	(単)	----- 12頁
2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示		
(1) 2行合算【単体】	(単)	----- 13頁
(2) 山口銀行【単体】	(単)	----- 13頁
(3) もみじ銀行【単体】	(単)	----- 13頁
3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】	(単)	----- 14頁
4. 預金・貸出金等の状況		
(1) 預金の残高【単体】	(単)	----- 15頁
(2) 個人預り資産の残高【単体】	(単)	----- 15頁
(3) 貸出金の残高【単体】	(単)	----- 16頁
5. 自己資本比率	(連・単)	----- 16頁

※本資料は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 損益の状況

(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】

- 山口フィナンシャルグループの連結決算につきましては、経常収益は貸出金利息など資金運用収益、国債等債券売却益などその他業務収益の減少を主因として、前年同期比37億78百万円減少して388億76百万円となりました。
- 経常利益は資金利益や国債等債券損益は減少したものの、経費の減少を主因として、前年同期比17億72百万円増加して93億58百万円、四半期純利益は前年同期比2億2百万円増加して48億7百万円となりました。

	(単位：百万円)		(単位：百万円)	
	平成24年3月期 第1四半期 (3カ月)	前年同期比	平成23年3月期 第1四半期 (3カ月)	平成23年3月期 (参考) (年間)
連結経常収益	38,876	△ 3,778	42,654	164,115
連結粗利益	31,773	△ 1,205	32,978	131,819
資金利益	25,241	△ 776	26,017	103,185
役務取引等利益	3,562	△ 225	3,787	14,724
特定取引利益	123	△ 124	247	415
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	2,846 (2,417)	△ 79 (△1,305)	2,925 (3,722)	13,493 (13,673)
経費(除く臨時処理分)(△)	21,581	△ 2,130	23,711	88,922
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,191	925	9,266	42,897
連結コア業務純益	7,774	2,230	5,544	29,223
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 1,277	△ 1,277	-	△ 4,935
連結業務純益	11,469	2,203	9,266	47,833
臨時損益	△ 2,087	△ 444	△ 1,643	△ 11,922
うち株式等関係損益	△ 914	172	△ 1,086	△ 889
うち不良債権処理額(△) ②	1,523	1,375	148	7,824
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-	-
うち償却債権取立益 ④	3	3	-	-
経常利益	9,358	1,772	7,586	35,788
特別損益	△ 47	△ 356	309	△ 58
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	△ 310	310	-
うち償却債権取立益 ④	-	△ 43	43	61
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,311	1,416	7,895	35,730
法人税等合計(△)	4,397	1,289	3,108	16,066
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	4,914	127	4,787	19,663
少数株主利益(△)	106	△ 75	181	508
四半期(当期)純利益	4,807	202	4,605	19,155
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	242	447	△ 205	2,826

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用 + 信託報酬) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

3. 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 連結粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

4. 連結コア業務純益 = 連結業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

5. 連結業務純益 = 連結粗利益 - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

6. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

7. 平成24年3月期第1四半期から「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は「臨時損益」に計上しておりますが、平成23年3月期第1四半期及び平成23年3月期については遡及処理を行っておりません。

(ご参考)

連結子会社数	14	-	14	14
持分法適用会社数	4	△ 1	5	4

(2) 2行合算【単体】

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	平成24年3月期 第1四半期 (3カ月)	前年同期比	平成23年3月期 第1四半期 (3カ月)	平成23年3月期 (参考) (年間)
経常収益	37,384	△ 7,821	45,205	162,606
業務粗利益	30,522	△ 2,545	33,067	128,584
資金利益	25,314	△ 2,458	27,772	105,157
役務取引等利益	2,399	△ 260	2,659	10,230
特定取引利益	△ 53	△ 67	14	△ 166
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	2,862 (2,443)	241 (△983)	2,621 (3,426)	13,363 (13,620)
経費(除く 臨時処理分) (△)	19,557	△ 2,176	21,733	81,099
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,965	△ 368	11,333	47,484
コア業務純益	8,521	614	7,907	33,863
一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	△ 1,283	△ 126	△ 1,157	△ 4,942
業務純益	12,248	△ 242	12,490	52,427
臨時損益	△ 1,750	△ 1,364	△ 386	△ 9,770
うち株式等関係損益	△ 558	600	△ 1,158	△ 732
うち不良債権処理額 (△) ②	1,470	527	943	7,728
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-	-
うち償却債権取立益 ④	2	2	-	-
経常利益	10,474	△ 1,593	12,067	42,534
特別損益	△ 47	△ 43	△ 4	△ 181
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-	-
うち償却債権取立益 ④	-	△ 43	43	59
税引前四半期(当期)純利益	10,427	△ 1,636	12,063	42,353
法人税等合計 (△)	4,161	349	3,812	15,889
四半期(当期)純利益	6,265	△ 1,985	8,250	26,463

与信関係費用(①+②-③-④)(△)	185	441	△ 256	2,726
--------------------	-----	-----	-------	-------

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)=業務粗利益-経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

4. 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、2行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

5. 法人税等合計=法人税、住民税及び事業税+法人税等調整額

6. 平成24年3月期第1四半期から「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は「臨時損益」に計上しておりますが、平成23年3月期第1四半期及び平成23年3月期については遡及処理を行っておりません。

(3) 単体

①山口銀行

- ・経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金の減少等により、前年同期比51億25百万円減少して241億19百万円となりました。
- ・経常利益は、経費が減少したものの、資金利益の減少等により、前年同期比5億72百万円減少して78億85百万円となり、四半期純利益は、前年同期比10億円減少して46億93百万円となりました。

	(単位:百万円)		(単位:百万円)	
	平成24年3月期 第1四半期 (3カ月)	前年同期比	平成23年3月期 第1四半期 (3カ月)	平成23年3月期 (参考) (年間)
経常収益	24,119	△ 5,125	29,244	105,560
業務粗利益	19,285	△ 2,091	21,376	82,826
資金利益	16,203	△ 2,182	18,385	67,216
役務取引等利益	1,604	△ 94	1,698	6,847
特定取引利益	△ 53	△ 67	14	△ 166
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	1,531 (1,131)	253 (△923)	1,278 (2,054)	8,928 (9,461)
経費(除く臨時処理分)(△)	11,946	△ 2,279	14,225	50,311
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,339	188	7,151	32,514
コア業務純益	6,207	1,111	5,096	23,052
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	806	△ 806	509
業務純益	7,339	△ 619	7,958	32,004
臨時損益	569	33	536	△ 3,538
うち株式等関係損益	18	473	△ 455	274
うち不良債権処理額(△) ②	23	△ 1,019	1,042	4,053
うち貸倒引当金戻入益 ③	7	7	-	-
うち償却債権取立益 ④	1	1	-	-
経常利益	7,885	△ 572	8,457	28,343
特別損益	△ 7	14	△ 21	△ 104
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-	-
うち償却債権取立益 ④	-	△ 0	0	5
税引前四半期(当期)純利益	7,878	△ 558	8,436	28,239
法人税等合計(△)	3,184	442	2,742	10,607
四半期(当期)純利益	4,693	△ 1,000	5,693	17,632
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	14	△ 221	235	4,557

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)=業務粗利益-経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

4. 法人税等合計=法人税、住民税及び事業税+法人税等調整額

5. 平成24年3月期第1四半期から「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は「臨時損益」に計上しておりますが、平成23年3月期第1四半期及び平成23年3月期については遡及処理を行っておりません。

②もみじ銀行

- ・経常収益は、貸出金利息や国債等債券売却益の減少を主因に、前年同期比26億88百万円減少して132億72百万円となりました。
- ・経常利益は、前年同期比4億60百万円減少して25億88百万円となり、四半期純利益は、与信関係費用の増加を主因に、前年同期比9億86百万円減少して15億71百万円となりました。

	(単位:百万円)		(単位:百万円)	
	平成24年3月期 第1四半期 (3カ月)	前年同期比	平成23年3月期 第1四半期 (3カ月)	平成23年3月期 (参考) (年間)
経常収益	13,272	△ 2,688	15,960	57,046
業務粗利益	11,237	△ 453	11,690	45,758
資金利益	9,111	△ 276	9,387	37,940
役務取引等利益	794	△ 166	960	3,382
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	1,331 (1,311)	△ 11 (△60)	1,342 (1,371)	4,434 (4,159)
経費(除く臨時処理分)(△)	7,611	103	7,508	30,787
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,625	△ 556	4,181	14,970
コア業務純益	2,313	△ 497	2,810	10,811
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 591	△ 591	-	-
業務純益	4,217	36	4,181	14,970
臨時損益	△ 1,628	△ 496	△ 1,132	△ 2,845
うち株式等関係損益	△ 577	125	△ 702	△ 1,007
うち不良債権処理額(△) ②	762	651	111	287
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-	-
うち償却債権取立益 ④	0	0	-	-
経常利益	2,588	△ 460	3,048	12,125
特別損益	△ 39	△ 617	578	1,988
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	△ 561	561	2,065
うち償却債権取立益 ④	-	△ 42	42	53
税引前四半期(当期)純利益	2,549	△ 1,078	3,627	14,113
法人税等合計(△)	977	△ 92	1,069	5,282
四半期(当期)純利益	1,571	△ 986	2,557	8,831
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	170	662	△ 492	△ 1,831

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)=業務粗利益-経費(除く臨時処理分)
3. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益
4. 法人税等合計=法人税、住民税及び事業税+法人税等調整額
5. 平成24年3月期第1四半期から「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は「臨時損益」に計上しておりますが、平成23年3月期第1四半期及び平成23年3月期については遡及処理を行っておりません。

2. 金融再生法ベースのカテゴリによる開示

- ・山口銀行の不良債権額は前年同期末比5億円増加しましたが、不良債権比率は前年同期末と同水準の2.99%を維持しました。
- ・もみじ銀行の不良債権額は前年同期末比28億円減少し、不良債権比率は前年同期末比0.14%改善しました。

(1) 2行合算【単体】

	(単位:億円、%)		【参考】(単位:億円、%)
	平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	564	652	590
危険債権	761	721	768
要管理債権	273	247	271
合 計	1,599	1,621	1,630
総与信に占める開示額の割合	2.84	2.89	2.80

(2) 山口銀行【単体】

	(単位:億円、%)		【参考】(単位:億円、%)
	平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	321	409	344
危険債権	556	515	566
要管理債権	236	185	233
合 計	1,115	1,110	1,144
総与信に占める開示額の割合	2.99	2.99	2.94

(3) もみじ銀行【単体】

	(単位:億円、%)		【参考】(単位:億円、%)
	平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	242	242	245
危険債権	204	206	201
要管理債権	36	62	37
合 計	483	511	485
総与信に占める開示額の割合	2.56	2.70	2.53

(注)1. 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリ(以下、「開示区分」という。)により分類しております。

平成22年6月末・平成23年6月末の各開示区分の金額は、3月末から6月末までに倒産・不渡り・延滞等の客観的事実並びに信用格付の変動等を反映させた6月末時点における各残高を記載しております。

2. 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 … 破綻先、実質破綻先の債権

危険債権 … 破綻懸念先の債権

要管理債権 … 要注意先のうち、元本もしくは利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は、貸出条件を緩和している債権

3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

・2行合算の「其他有価証券」の評価差額は、債券の評価差額が減少したことを主因に、前年同期末比147億円減少し、75億円の評価益となりました。

		(単位:億円)				【参考】	(単位:億円)	
		平成23年6月末		平成22年6月末		平成23年3月末		
		時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額	
2行合算	其他有価証券	19,108	75	18,452	222	18,821	46	
	株式	857	192	923	241	906	237	
	債券	16,324	81	15,514	212	15,979	23	
	その他	1,926	△ 198	2,014	△ 231	1,936	△ 214	
山口銀行	其他有価証券	11,699	187	11,052	300	11,984	165	
	株式	757	203	811	242	799	244	
	債券	9,821	69	8,936	145	9,999	21	
	その他	1,120	△ 86	1,304	△ 87	1,185	△ 99	
もみじ銀行	其他有価証券	7,408	△ 111	7,399	△ 77	6,837	△ 119	
	株式	99	△ 11	112	△ 0	107	△ 6	
	債券	6,502	11	6,577	67	5,979	2	
	その他	805	△ 112	709	△ 144	750	△ 114	

(注)1. 「評価差額」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

なお、変動利付国債の時価については、昨今の市場環境を踏まえた検討の結果、引続き市場価格を時価とみなせない状態にあると判断した銘柄については、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会実務対応報告第25号平成20年10月28日)を踏まえ、合理的に算定された価額をもって貸借対照表計上額としております。

合理的に算定された価額は、第三者から提供を受けておりますが、保有している変動利付国債の元本部分と将来の期待クーポンを国債金利で現在価値に割引いて算出されております。なお、将来の期待クーポンは、変動利付国債の商品性を考慮し、イールドカーブの形状、ボラティリティ、利払いのタイミングなどを調整したうえで見積もられております。

2. 満期保有目的の債券に係る「含み損益」は以下のとおりであります。

		(単位:億円)				【参考】	(単位:億円)	
		平成23年6月末		平成22年6月末		平成23年3月末		
		帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	
2行合算	満期保有目的の債券	24	0	54	0	25	0	
山口銀行	満期保有目的の債券	24	0	54	0	25	0	
もみじ銀行	満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	

4. 預金・貸出金等の状況

(1) 預金の残高【単体】

- ・2行合算の預金残高は、前年同期末比1,519億円増加して7兆8,656億円となりました。
- ・山口銀行の預金残高は、流動性預金と譲渡性預金の増加を主因として、前年同期末比1,475億円増加して5兆2,480億円となりました。
- ・もみじ銀行の預金残高は、流動性預金と譲渡性預金の増加を主因として、前年同期末比43億円増加して2兆6,175億円となりました。

	(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
	平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
2行合算	78,656	77,137	79,993
山口銀行	52,480	51,005	52,368
もみじ銀行	26,175	26,132	27,625

(注) 預金には譲渡性預金を含めております。

(2) 個人預り資産の残高【単体】

- ・保険は増加傾向にあるものの、投資信託がグループ会社のワイエム証券へ取扱いをシフトさせたことにより減少しております。この結果、個人預り資産の残高は、山口銀行が前年同期末比647億円減少して4,169億円、もみじ銀行が前年同期末比127億円減少して3,278億円となりました。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
2行合算	公共債	1,909	2,317	2,024
	保険	3,574	3,121	3,479
	投資信託	1,964	2,782	2,109
	合計	7,448	8,221	7,613
山口銀行	公共債	1,344	1,653	1,416
	保険	1,447	1,217	1,398
	投資信託	1,377	1,945	1,486
	合計	4,169	4,816	4,301
もみじ銀行	公共債	564	664	608
	保険	2,126	1,904	2,081
	投資信託	587	836	622
	合計	3,278	3,405	3,311

(注) 公共債・投資信託は額面ベース、保険(年金保険・終身保険等)は販売額の累計ベースであります。

(3) 貸出金の残高【単体】

- ・2行合算の貸出金残高は、前年同期末比235億円増加して5兆5,420億円となりました。
- ・山口銀行の貸出金残高は、資金需要に積極的姿勢で臨み、法人向け貸出を中心に前年同期末比228億円増加して3兆6,803億円となりました。
- ・もみじ銀行の貸出金残高は、事業性貸出は減少しましたが、住宅ローンが引続き好調に推移しました結果、前年同期末比6億円増加して1兆8,616億円となりました。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
2行合算	貸出金	55,420	55,185	57,462
	うち個人ローン	10,269	10,059	10,321
	うち住宅ローン	8,659	8,356	8,678
	うちその他ローン	1,610	1,703	1,643
	中小企業等貸出金 (A)	33,233	33,594	34,997
	貸出金残高(国内) (B)	55,202	54,999	57,249
	中小企業等貸出金比率 (A) / (B)	60.20%	61.08%	61.13%
山口銀行	貸出金	36,803	36,575	38,531
	うち個人ローン	5,625	5,590	5,678
	うち住宅ローン	4,672	4,604	4,714
	うちその他ローン	952	986	964
	中小企業等貸出金 (C)	20,150	20,390	21,483
	貸出金残高(国内) (D)	36,601	36,409	38,336
	中小企業等貸出金比率 (C) / (D)	55.05%	56.00%	56.04%
もみじ銀行	貸出金	18,616	18,610	18,931
	うち個人ローン	4,644	4,468	4,642
	うち住宅ローン	3,986	3,751	3,963
	うちその他ローン	658	717	678
	中小企業等貸出金 (E)	13,083	13,203	13,514
	貸出金残高(国内) (F)	18,600	18,590	18,912
	中小企業等貸出金比率 (E) / (F)	70.33%	71.02%	71.45%

(注) 「中小企業等貸出金」及び「貸出金残高(国内)」には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

5. 自己資本比率

平成23年6月末時点の自己資本比率(当社：第一基準、山口銀行：国際統一基準、もみじ銀行：国内基準)につきましては、現在算定中であり、確定次第開示いたします。